

第 11 回理事会

9 月 6 日 午後 5 時～6 時 50 分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林各常任理事、沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 第 127 回日本医師会臨時代議員会における質問について

各常任理事検討の上、次回理事会までに提出することとなった。

2 新公益法人制度移行後の日本医師会代議員会開催日程について

先般、日本医師会より新公益法人への移行に伴う代議員会等開催スケジュール予定が示されたが、日本医師会代議員会の開催日程の基準は、議事運営委員会決定事項によることとしてきたため、議事運営委員会として検討することが必要となった。中国四国ブロック担当の愛媛県医師会を通じて、提案された 2 案に対する意見を求められ、協議した。

3 平成 25 年度予算施策に関する要望項目について

10 月中旬に自民党県連環境福祉部会に要望の予定、要望項目について協議した。

4 第 2 回山口呼吸器フェローシップセミナー研修会の後援について

名義後援することに決定。

人事事項

1 山口県地域医療再生計画推進会議委員について

山口県は、地域医療再生計画に基づき医療連携体制の構築に向けた取り組みを進めており、計画事業の円滑かつ着実な推進を図り、三次医療連携体制のあり方等について協議・検討をするため推進会議を設置することとなった。県医師会より 2 名の委員の推薦依頼があり、弘山常任理事及び今村理事を推薦することに決定。

報告事項

1 社会保険医療担当者集団指導（8 月 23 日）

中国四国厚生局及び山口県の共同による各種集団指導と併せて、山口県医師会が実施する全医療機関を対象とした本年度 2 回目の集団指導を開催した。(萬)

2 第 20 回核戦争防止国際医師会議(IPPNW)世界大会 (8 月 24 日)

8 月 24~26 日に「ヒロシマから未来の世代へ」をテーマとして広島市内で開催され、開会式に出席した。本会議は、人々の生命と健康を守る医師の立場から、核戦争がもたらす医学的影響について正しい知識・情報を発信し、核戦争防止を目指すもので、3 日間にわたり、基調講演、被爆医師の証言、全体会議、ワークショップ、シンポジウムなどが行われた。(小田)

3 日医生殖補助医療法制化検討委員会 (8 月 24 日)

生殖補助医療に関しては、先進諸国では発展と普及に対応して、治療の許容性や実施条件、親子関係に関連する法整備が進んでいるが、わが国では法制化の必要性が学会・医会、司法の現場等から指摘されているものの、いまだ法規制がなく、日本産科婦人科学会の見解に準拠し、医師の自主規制のもとに実施されている。社会の関心が高い代理懐胎や第三者からの提供配偶子(精子・卵子・胚)の倫理的妥当性のみならず、配偶者間の体外受精、胚移植、着床前診断等のあり方についても議論し、法制化に対する日本医師会としての意見を集約するため、プロジェクト委員会として今年度設置されたもので、初回は、10 名の委員でフリートークが行われた。(藤野)

4 勤務医部会第 2 回企画委員会 (8 月 25 日)

座談会及びシンポジウム、市民公開講座等について協議した。(加藤)

5 第 4 回臨床研修医交流会 (8 月 25 日~26 日)

1 日目は、山口県医師臨床研修推進センターの事業紹介、「研修医の本音をさらけ出そう!」をテーマにグループワーク、懇親会を開催した。2 日目は山口大学の濱谷景子教授の「がん診療における放射線治療の役割」、園田康平教授の「見える喜びと眼科医療の意義」の特別講演のあと、グループワークのベストプレゼンテーションの発表が行われた。(中村)

6 第 18 回中国四国医師会共同利用施設等連絡協議会 (8 月 25 日)

鳥取県医師会等の担当で開催。事前アンケートの結果報告や「医師会共同利用施設の公益性と地域医療」をテーマに徳山医師会他 2 医師会から研究発表があった。最後に、日本医師会葉梨常任理事による「医師会共同利用施設の課題

と将来展望」と題した特別講演があった。(今村)

7 中国地方社会保険医療協議会山口部会(8月29日)

医科の新規はなかった。(小田)

8 第2回都市医師会地域医療担当理事協議会

(8月30日)

医療計画に新たに追加される精神疾患と在宅医療について、ワーキンググループで検討の医療機能案、イメージ図案について各班長から説明いただいた。都市から次期保健医療計画に対する現状報告と、意見・要望について協議した。(弘山)

9 山口大学医師会役員等との懇談会(8月30日)

最近の中央情勢報告、医師会の組織力強化、山口県医師臨床研修推進センター、山口大学医学部附属病院医療人育成センター等について情報交換及び協議が行われた。(河村)

10 第1回健康やまぐち21推進協議会(8月30日)

がん対策分科会の協議状況の報告、「健康やまぐち21計画」の改定について協議した。(濱本)

11 第1回山口県肝炎対策協議会(9月3日)

平成24年度の事業、肝炎治療特別促進事業、肝炎ウィルス検査事業、地域肝炎治療コーディネーター養成事業、肝炎患者支援手帳事業等について協議した。(小田)

12 山口県警察官友の会理事会・総会(9月4日)

23年度事業報告及び決算報告、24年度事業計画及び収支予算案が審議、承認された。(小田)

13 第1回地域医療対策委員会(9月5日)

日医会長の諮問事項「地域医師会を中心とした在宅医療の推進についてー特に、病診連携の観点からー」について協議した。(弘山)

14 山口県動物由来感染症情報連体制整備検討会第1回会合(9月5日)

動物由来感染症予防体制整備事業の概要と今年度事業計画案について協議し

た。(今村)

15 広報委員会(9月6日)

会報主要記事掲載予定(都市医師会紹介、日本医師会各種委員会報告、山口大学新任教授紹介)、県民公開講座及びフォトコンテスト、tys「スパ特」のテーマ、歳末放談会等について協議した。(林)

16 会員の入退会異動

入会17件、退会7件、異動13件。(9月1日現在会員数:1号1,306名、2号953名、3号441名、合計2,700名)

医師国保理事会 第10回

1 柔道整復施術費にかかる受傷原因全例調査(要請)について(8月30日)

山口県臨床整形外科医会からの要請に対し、本組合の取り組みや今後の対応方針を説明した。(小田)

2 全医連理事会について(9月5日)

国保問題検討委員会の検討結果として報告された組合員資格に関する規約改正案及び判定基準、柔道整復施術の患者調査等について協議した。

患者調査については、同一時期に一斉調査を実施することとなった。(小田)

3 第11回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日(金・祝)に常盤公園で開催する大会の日程やウォーキングコース等について協議、決定した。